

フレームで凸体をつかむ

徳重 典英
琉球大学 教育学部

2011年3月10日 京都大学

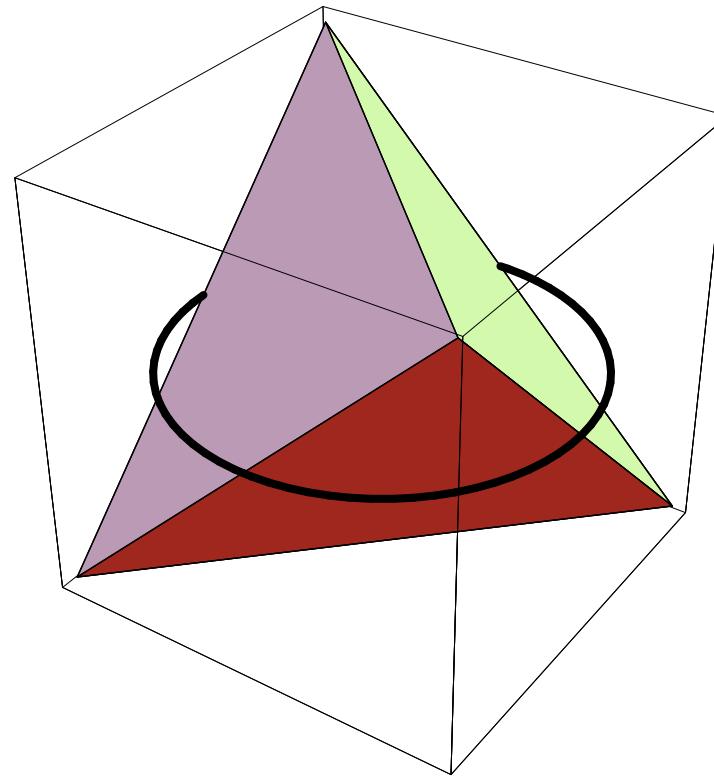
この話は

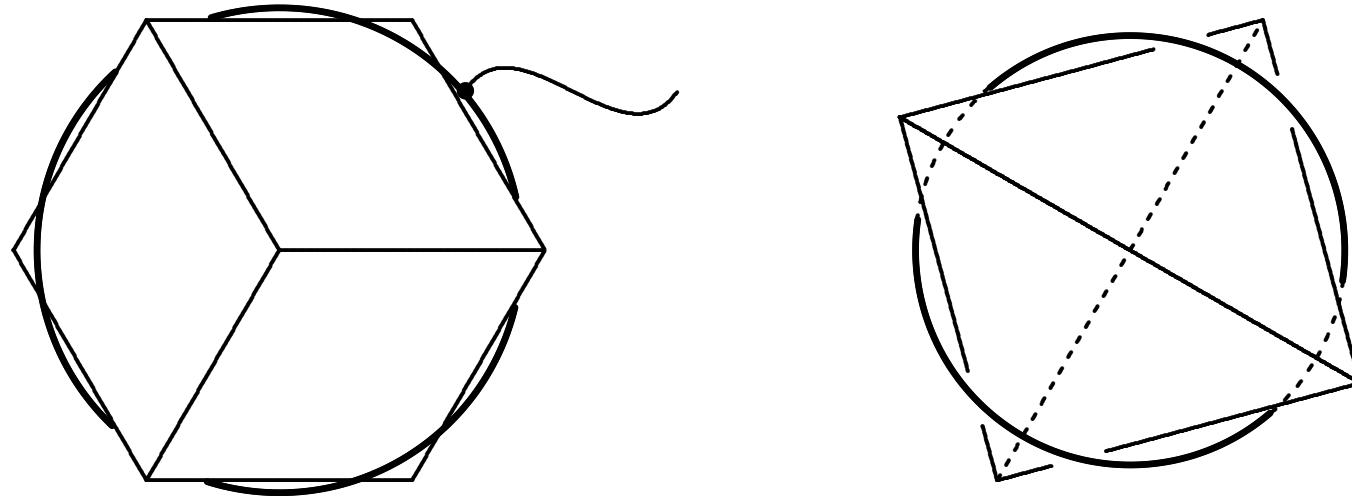
Imre Bárány 前原 閣

の両氏との共同研究に基づくものです。

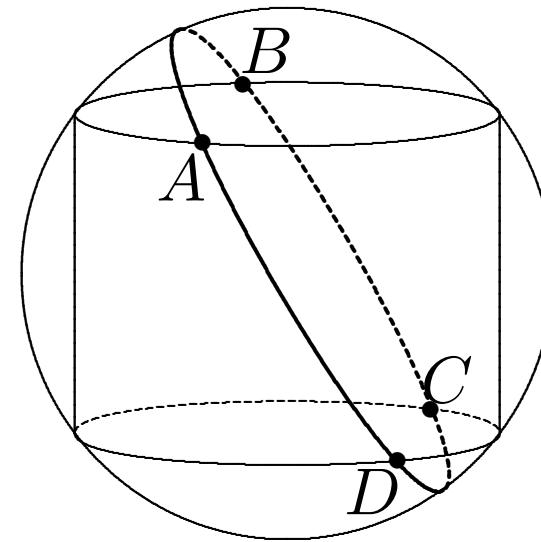
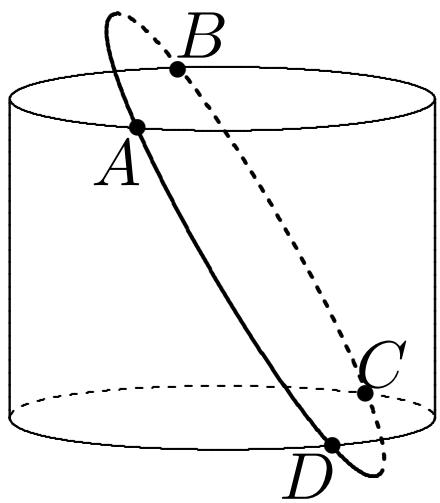
フレーム：針金を曲げて作った凸な平面閉曲線。

フレームで凸体をつかむ：凸体にフレームをとりつけて、はずれないような状態にすること。

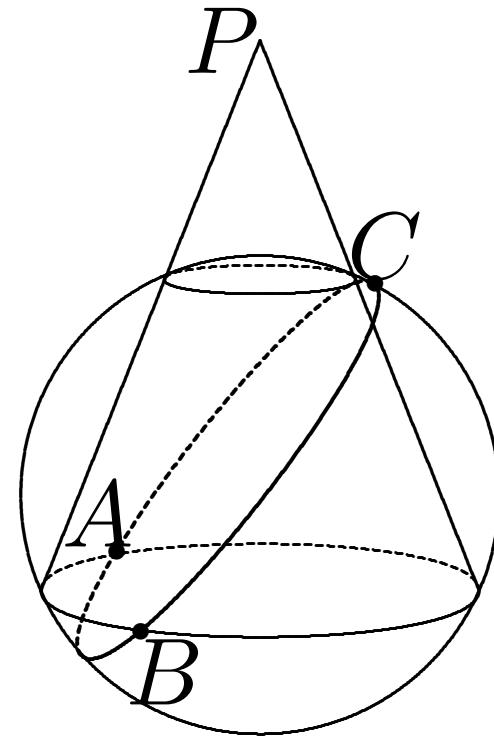
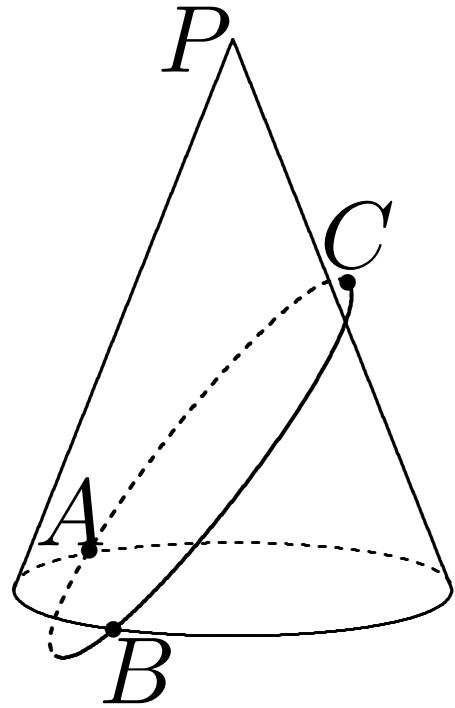




円形フレームで立方体をつかめる。



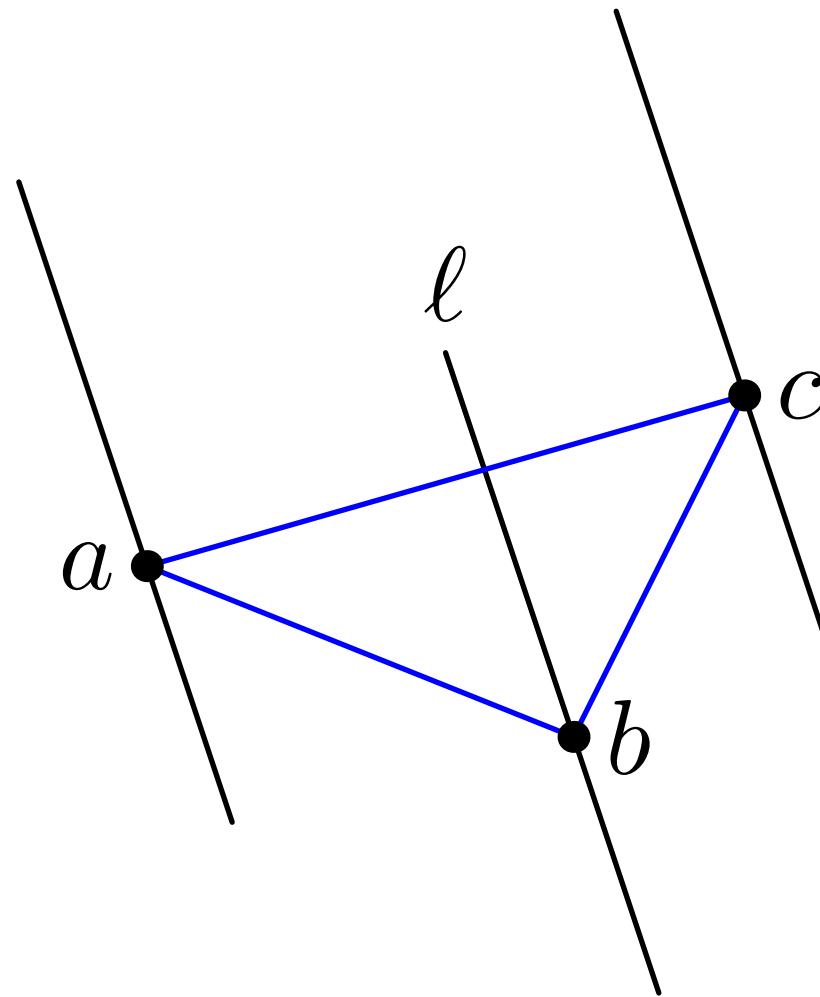
円形フレームで直円柱はつかめない。



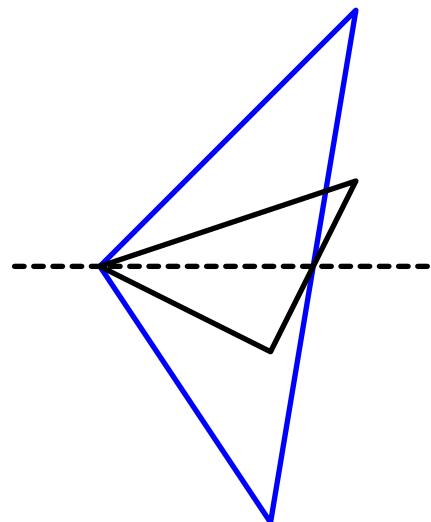
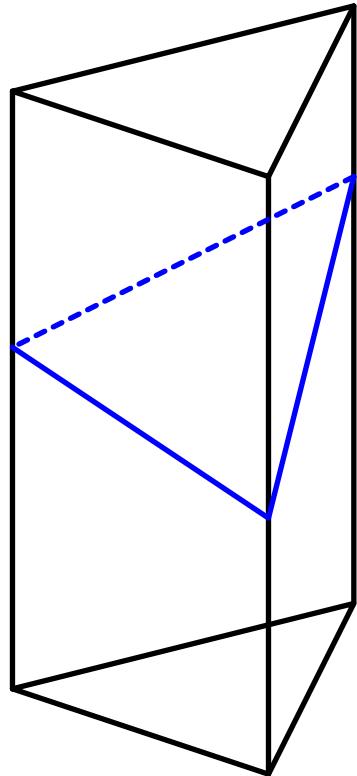
円形フレームで直円錐はつかめない。

正多角錐は高さが底面の外接円の半径以上ならば、円形フレームでつかめる。(前原)

定理 三角形フレームでは凸体はつかめない。



Can you cover your shadow?



$$(x, y) \mapsto (x, \lambda y)$$

命題 xy 平面上の三角形 T を z 方向に平行移動して
三角柱を作る。この三角柱の平面による断面は
 T のコピーを含む。

+ 三角形フレームでは凸体はつかめない

定理 凸体が三角形の壁穴を通過できるなら、
壁に直交する平行移動のみで通過できる。

命題

xy 平面上の**三角形** T を z 方向に平行移動して
三角柱を作る。この三角柱の平面による断面は
 T のコピーを含む。

上の「三角形」は「凸図形」に変えてよい。

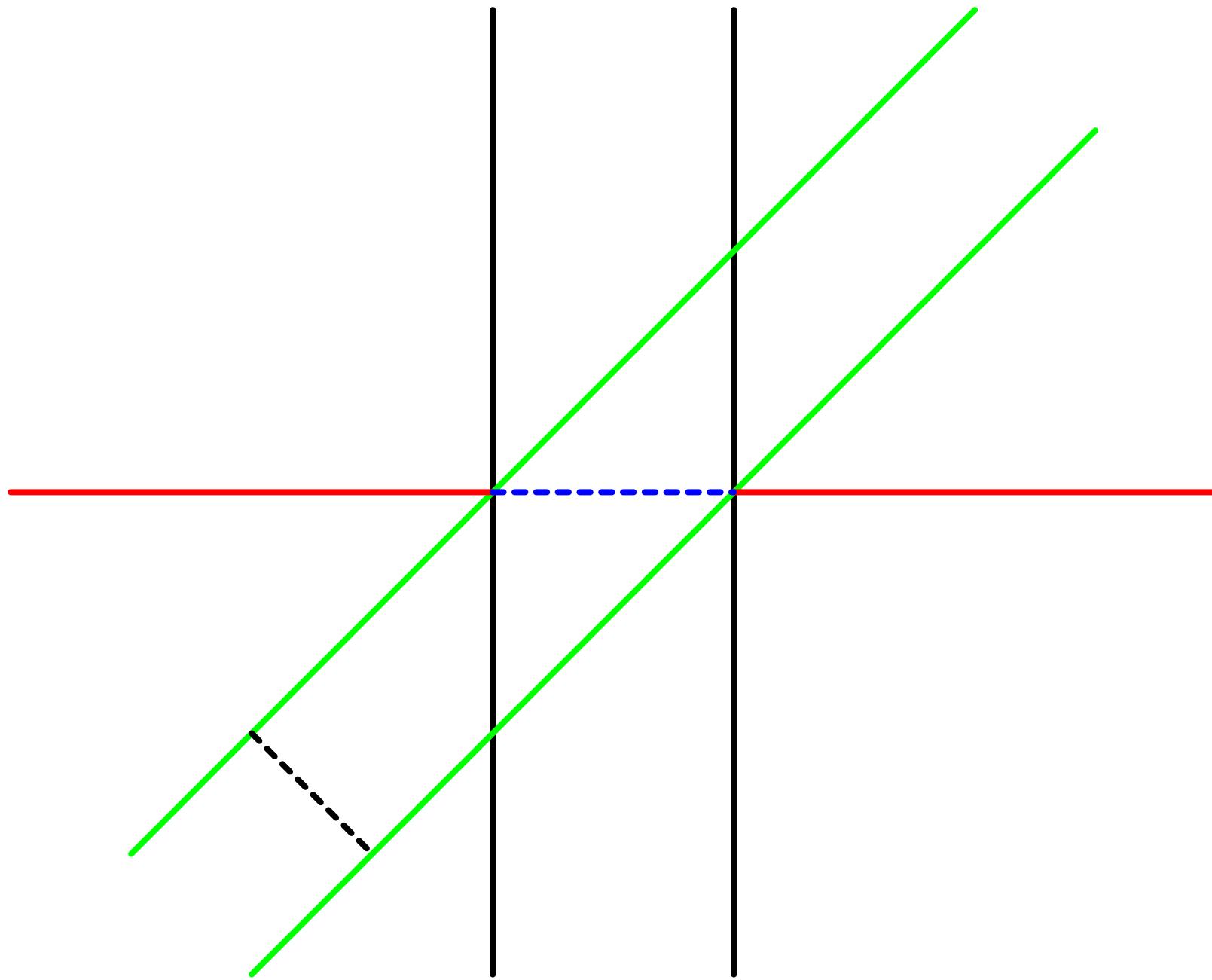
定理KDM

xy 平面上の**凸図形** K を z 方向に平行移動して
シリンドラを作る。このシリンドラの平面による断面
は K のコピーを含む。

Kovalyov(1984), Debrunner–Mani–Levitska(1986)

Pachの問題。

凸体が壁穴を平行移動で通過するなら、
壁に垂直な平行移動で通過するか？

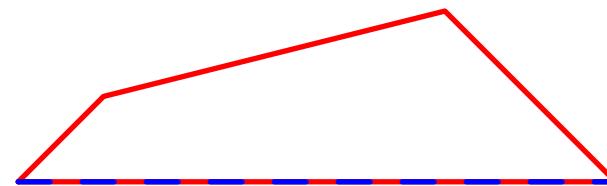
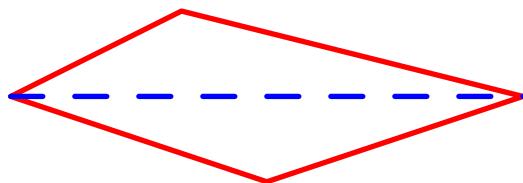


定理 三角形以外のどんなフレームも、それでつかめる四面体がある。

例 四角形フレーム

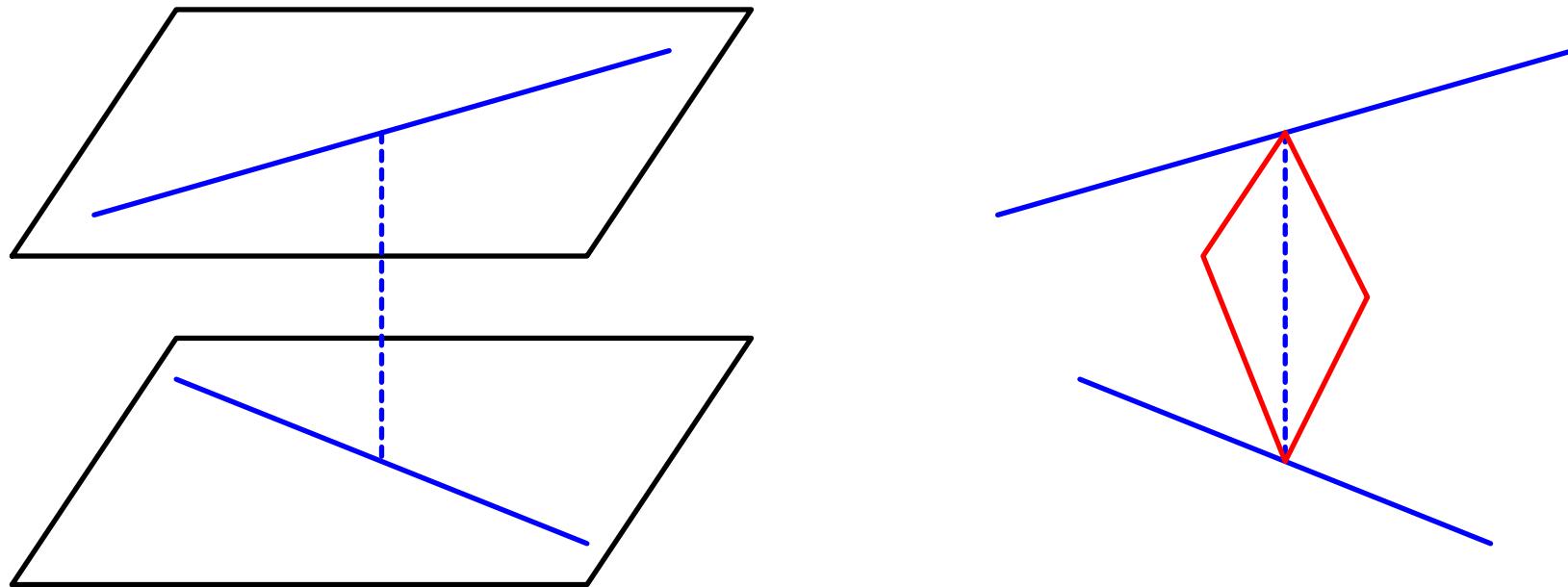
直径がフレームの内部にあるとき

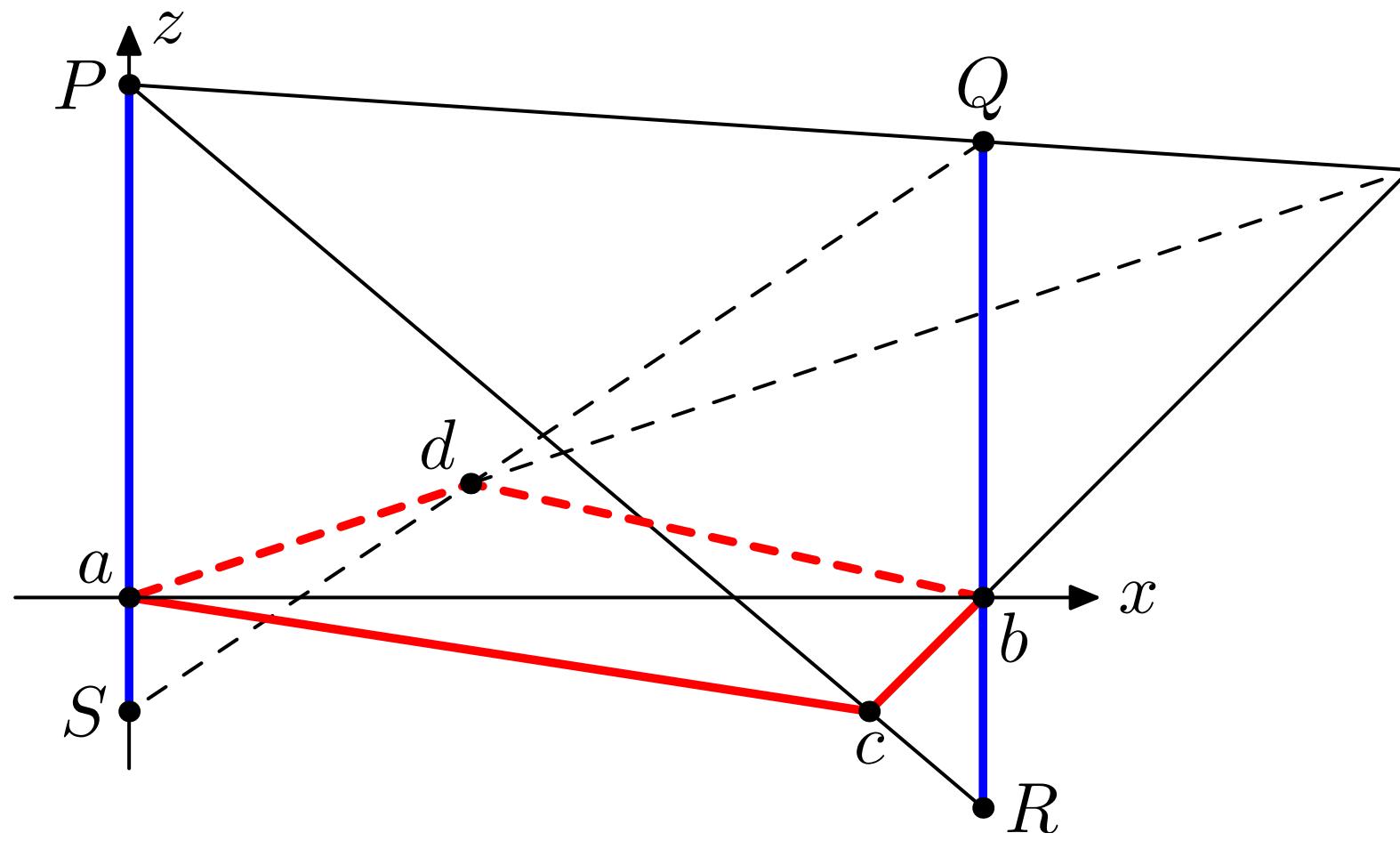
直径が边上にあるとき



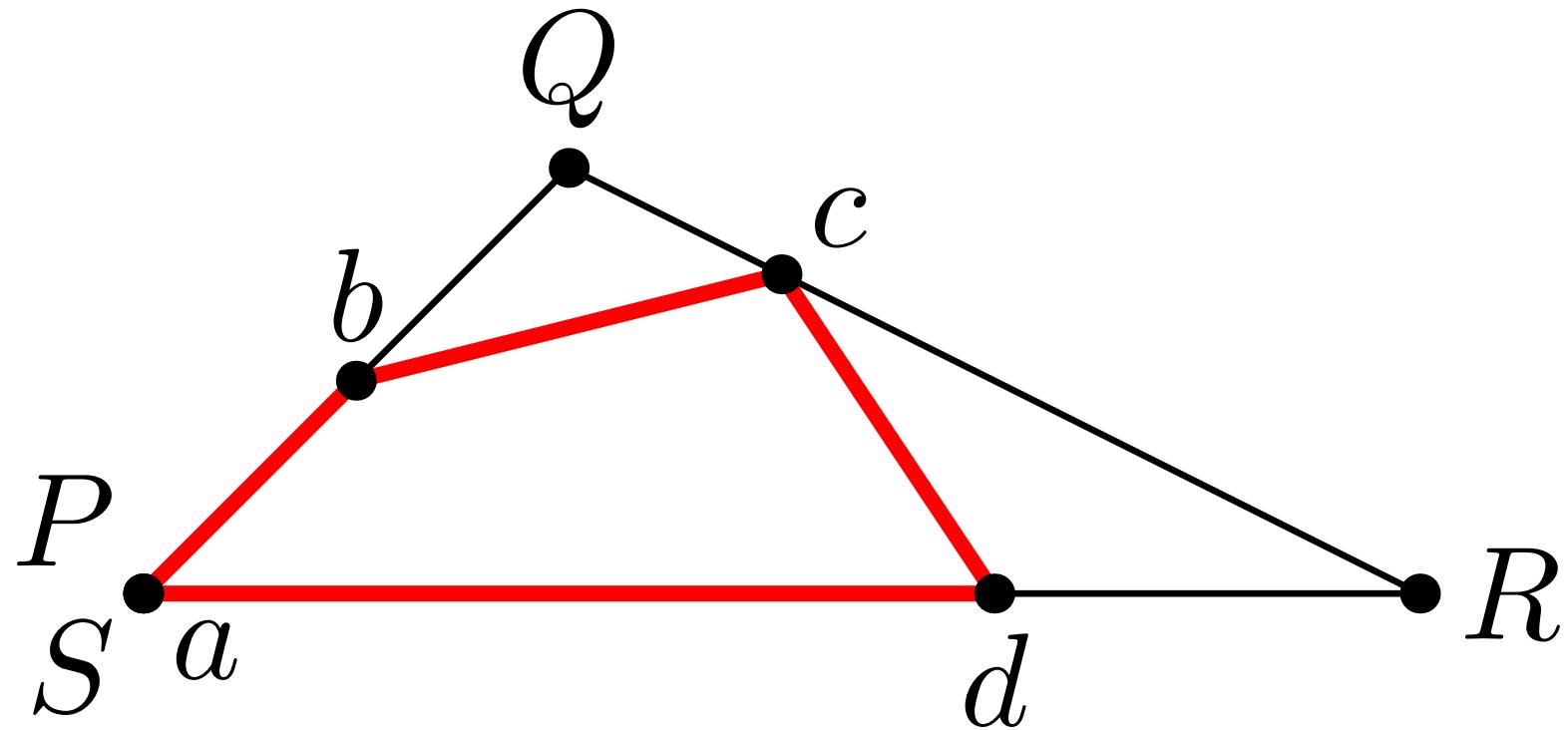
直径がフレームの内部にあるとき：

ねじれの位置にある直線を使う。

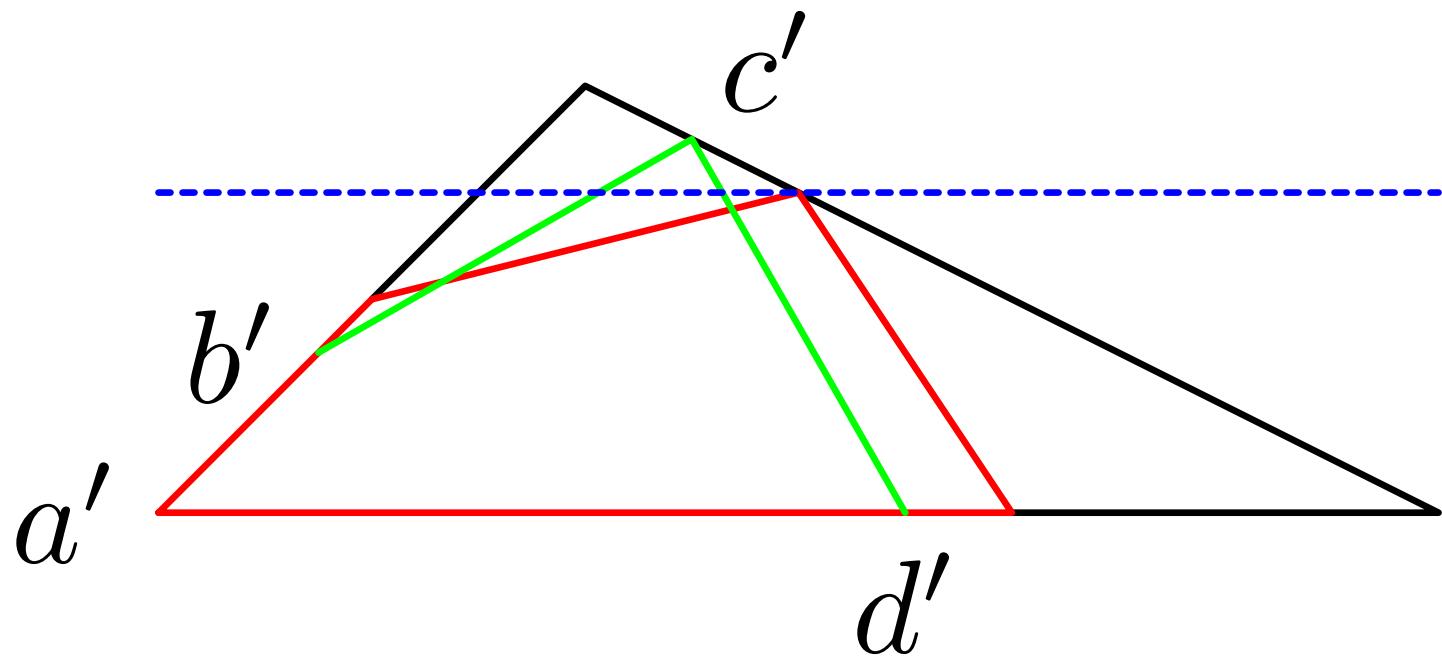




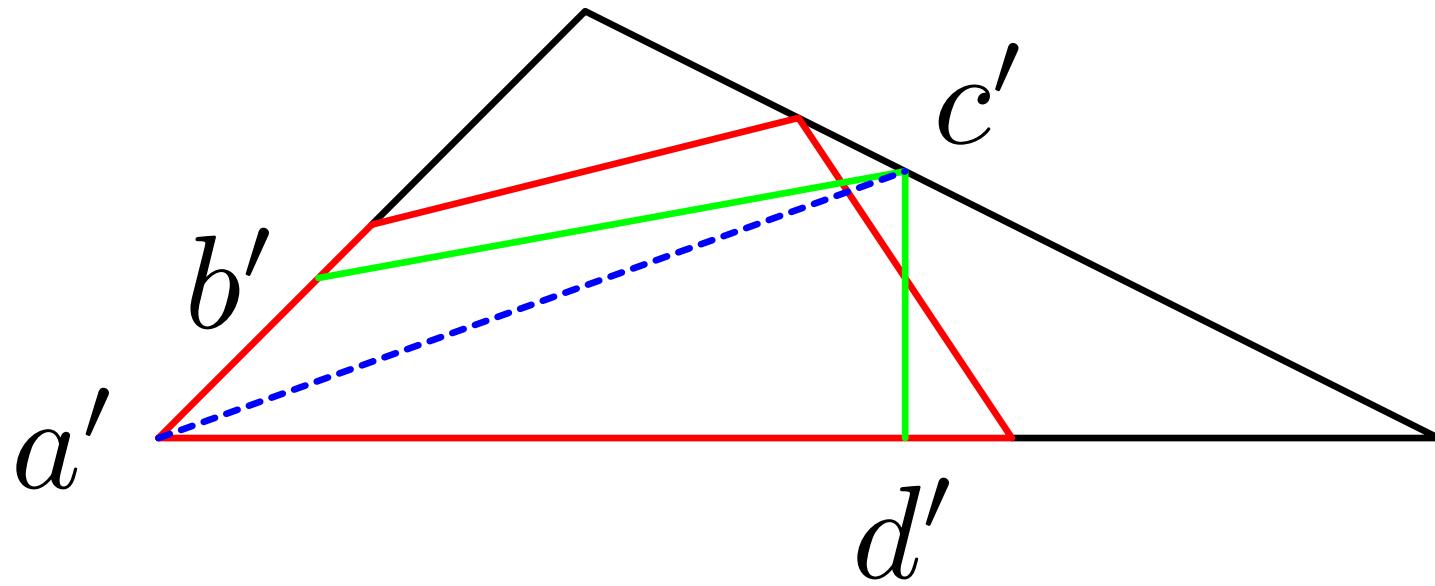
直径がフレームの辺上にあるとき：
定理KDMを精密化した結果を使って証明。



切断面の正射影 $a'b'c'd'$ で c' が高い位置



切断面の正射影 $a'b'c'd'$ で c' が低い位置



定理 三角形以外のどんなフレームも、
それで**固定**できる四面体がある。

フレーム F が凸体 K を固定するとは、
 K を動かさずにフレームを動かすと、
フレームはいつでも最初にのつていた
平面上にあること。

問題.

与えられた四面体に対して、これを固定する四角形フレームがあるか？

四面体にぴったり張り付いているフレームでそのようにできるか？

定理 (伊藤–田上–Zamfirescu 2006)

直径 d の円形フレームが、
一边1の正四面体をつかめる

$$\iff 1/\sqrt{2} \leq d < 2r \approx 0.896.$$

r は $216x^6 - 9x^4 + 38x^2 - 9 = 0$ の唯一の正根。

定理 (前原 2009)

直径 d の円形フレームが、
一边1の立方体をつかめる

$$\iff \sqrt{2} \leq d < 2r \approx 1.535.$$

r は $4x^6 - 49x^4 + 272x^2 - 144 = 0$ の唯一の正根。

定理 (田上、前原 2009)

直径 d の円形フレームが、
一边1の正八面体をつかめる

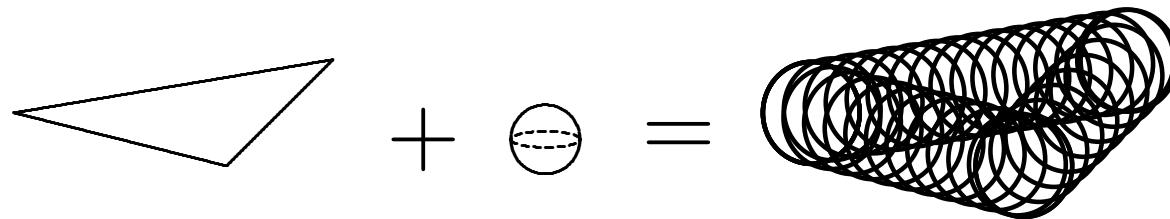
$$\iff \sqrt{2} \leq d < 2r \approx 1.066.$$

r は $54x^6 - 81x^4 + 72x^2 - 16 = 0$ の唯一の正根。

問題. 正12面体、正20面体の場合はどうか？

問題. 高次元の場合はどうか？

二次元コンパクト凸集合と球体のMinkowski和は円形フレームでつかめない。(前原)



問題 凸体が円形フレームでつかめないなら、それと球体とのMinkowski和も円形フレームでつかめないか？